



# 西早稲田中だより

新宿区立西早稲田中学校 03(3205)9674

## 「一学期を振り返って」 校長 冠木 健

期末考査が終わり、一学期もあと少しとなりました。

3年生の諸君は、この一学期、西早稲田中学校のリーダーとして立派な姿を見せてくれました。修学旅行での先を見通した行動や公共交通機関での立ち振る舞い、運動会で見せてくれた裏方としての頼もしさ、部活動での最後まで諦めない姿等、数え切れません。実りの2学期となるよう、充実した夏休みを送ってください。

2年生は、これからあらゆる場面で上級生からの引継ぎを受け、本校の新リーダーとなります。この夏休み、都大会やコンクールに臨む先輩の雄姿等、学べるものは貪欲に吸収して、活躍につなげてください。4月に入学した1年生の皆さんも西早稲田中学校に慣れ、あちこちで活躍する姿を見るようになりました。嬉しく思っています。

さて、私が朝礼で出題した宿題に何人かの生徒諸君が答えを持ってきてくれました。ありがとう。(問題は、本校ホームページ西早稲田ブログ参照)その中で、理科系の質問は、論理的に合っているても、再現性や実証性、客観性がないと“なるほど!”にはたどり着けません。疑問に思った時がチャンスです。この夏の研究のテーマにしてみるのもいいと思います。

この後、一学期の様子を写真と文章で振り返ります。

## 第15回 運動会

6月8日(土)、第15回運動会が開催されました。今年のスローガンは「つくりあげよう一人一人のピースで」。今年も創作美術部が垂れ幕を制作してくれました。当日は雨が心配されましたが、早めに雨が上がり予定通り実施することができました。少ない練習期間でしたが、各学年、大いに盛り上がりました。

結果は、1年1組(赤色)、2年1組(赤色)、3年2組(黄色)が優勝。色別の総合優勝は緑色(4組)でした。



## 1年生 女神湖移動教室

5月20日（月）～22日（水）の三日間を使い、女神湖移動教室が実施されました。中学生になって一か月たった生徒たち、初めての大きな行事に期待に胸を膨らませていたのではないかと思います。初日の車山ハイキングでは、強風の中昼食を頂上で食べてからの出発。急斜面で滑りやすい足元に悪戦苦闘する生徒が多く、お互い支えあいながら楽しそうにしていました。終わった後の集合写真での充実した顔がとても印象的でした。夜には運動会練習。はじめてやった大縄は、どのクラスも全然飛ばず多くて一回。我々教員間にも不安が募りました。2日目、悪天候のため田植え体験が中止となり、牧場へ。到着時はまだ雨が降っていましたが、時間になると晴天に。飯盒炊爨に乳しぼり体験、魚のつかみ取り体験と、普段見せている顔とは違う一面が見られました。怖くて乳しぼりができない生徒、魚を手で触れない生徒、実はカレーを作るのがうまい生徒、さまざまでした。3日目は、うちわ体験。和紙に色付けをしていくのに、夢中になって取り組んでいました。下書きのクオリティが高すぎて、苦戦している生徒が多かったように思います。

この三日間で、生徒たちの人柄や性格など、お互いに気づくことができ、仲が深まったように思います。運動会練習での声掛け等、クラスが一つになってきたと実感もできました。今回の移動教室から、この学年がどう成長していくのかこれからは楽しみに becoming くるような行事になりました。何はともあれ、大きな事件・事故もなく三日間が経えられたことが何よりの収穫だと思います。

（一学年主任 黒川 晴央）

## 3年生 京都奈良修学旅行

「京都行く奈良？」

実行委員からスローガンを初めて聞いたとき、何を言っているのか不思議に思いました。しかし、実行委員から説明を受けると京都・奈良をかけた問いかけに、「決まりを守ろう！」と意識を高めるスローガンに修学旅行への期待を膨らませました。

天気にも恵まれ5月25日（土）～27日（月）の3日間の修学旅行は、成長を感じるものでした。初日はバスで奈良の法隆寺、東大寺大仏殿を見学。一番の思い出は「暑さと不安」だったと思います。大仏殿から各班ごとに電車を利用して帰るのに、暑さで体力は奪われ、知らない場所で迷わないか不安の中で、全班が無事に宿舎へ到着することができました。

2日目は班ごとに京都市内を巡りました。日曜日ということで、一般客も多く事前に計画したコースを回るのは困難だと思っていました。そこで班長は時間を見てコースを変更し、体験、チェックポイント、宿舎と時間を守ることを意識して行動できました。時間に遅れる班もありましたが、全員が宿舎へ帰ってくることができました。そして夜は妙心寺で座禅体験を行い、心を整えることができたと思います。今まで、授業に身が入っていなかった生徒は「笑うな！」という厳しい言葉が印象に残ったことでしょうか。最終日は、各班タクシー行動で京都市内を巡りました。昨晚から体調を崩す生徒もいましたが、運転手の方に案内され、最後の班行動を満喫できたのではないのでしょうか。

修学旅行でスローガンを守れたか。満点とはいかなくても、1、2年の時よりもはるかに成長を見ることができた3日間でした。褒めることはしません、すぐに調子にのってしまう生徒です。最後の卒業式まで行事に真剣に向き合える学年であるように。

（三学年主任 山下 拓也）